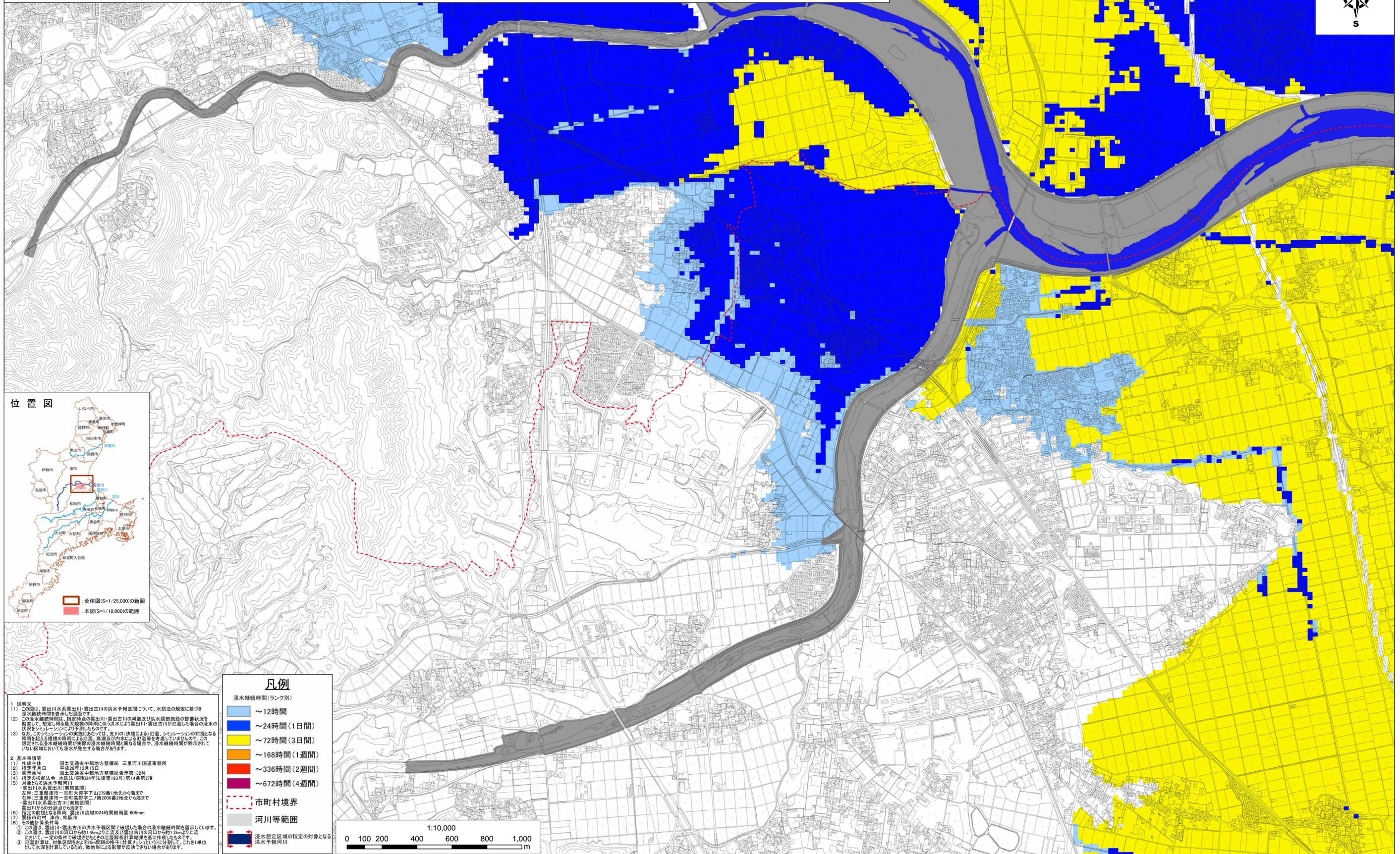
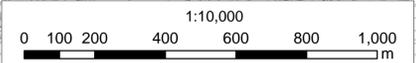


# 雲出川水系雲出川・雲出古川 洪水浸水想定区域図 [浸水継続時間] (想定最大規模)(松阪市 2/2)



**凡例**

浸水継続時間(ランク別)	
<span style="background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	～12時間
<span style="background-color: #0000FF; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	～24時間(1日間)
<span style="background-color: #FFFF00; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	～72時間(3日間)
<span style="background-color: #FFA500; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	～168時間(1週間)
<span style="background-color: #FF0000; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	～336時間(2週間)
<span style="background-color: #800080; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	～672時間(4週間)
<span style="border-bottom: 1px dashed red; display: inline-block; width: 15px;"></span>	市町村境界
<span style="border-bottom: 1px solid grey; display: inline-block; width: 15px;"></span>	河川等範囲
<span style="border: 1px solid red; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川



**1 説明文**  
 (1) この図は、雲出川水系雲出川・雲出古川の洪水予報期間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を算出した浸水想定区域図である。  
 (2) この浸水継続時間は、指定時点の雲出川・雲出古川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により雲出川・雲出古川が氾濫した場合の浸水の状況を示すシミュレーションによるものである。  
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が表示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

**2 基本事項等**  
 (1) 作成主体 国土交通省中部地方整備局 三重河川国道事務所  
 (2) 指定年月日 平成28年12月15日  
 (3) 告示番号 国土交通省中部地方整備局告示第132号  
 (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項  
 (5) 対象となる河川等  
 ・雲出川水系雲出川(実施区域)  
 ・左岸 三重県津市一志町水原下山379番1地先から海まで  
 ・右岸 三重県津市一志町高野字二ノ筋2006番2地先から海まで  
 ・雲出川水系雲出古川(実施区域)  
 ・雲出川の分岐点から海まで  
 (6) 指定の前提となる降雨 雲出川流域の24時間総雨量 605mm  
 (7) 関係市町村 津市、松阪市  
 (8) その他  
 ① この図は、雲出川・雲出古川の洪水予報期間で破綻した場合の浸水継続時間を図示しています。  
 ② この図は、雲出川の河口から約4kmの上流及び雲出古川の河口から約13kmの上流に於いて、一定の条件で破綻させたときの氾濫解析計算結果を基に作成したものです。  
 ③ 氾濫計算は、対象区域を約25m間隔の格子(計算メッシュ)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、地形による影響が反映できない場合があります。